



## 施策1 鉄軌道沿線の結節機能強化

### R6年度 新水前寺駅高架下駐輪場 改修工事

西駐輪場がR6年10月、東駐輪場が12月に供用

○収容台数 西+東 727台 ⇒ **1,014台**

○改修内容

収容台数の確保(スライド式ラックの設置)

(整備後:西駐輪場)

(整備後:東駐輪場)



思いやりスペース



スポーツサイクル用ラック



上 屋



照明灯具の更新



案内サイン



路面標示



### R7年度 平成駅前駐輪場 改修設計

新水前寺駅に次いで利用率が高い平成駅の改修に着手(R7設計、R8工事)

○収容台数 167台(平置き) ○利用率 153%

○利用状況

- ・朝・夕を中心に駅へのアクセスで利用
- ・枠外の駐輪が常態化



▲枠外への駐輪状況



## 施策2 バスとの結節機能強化

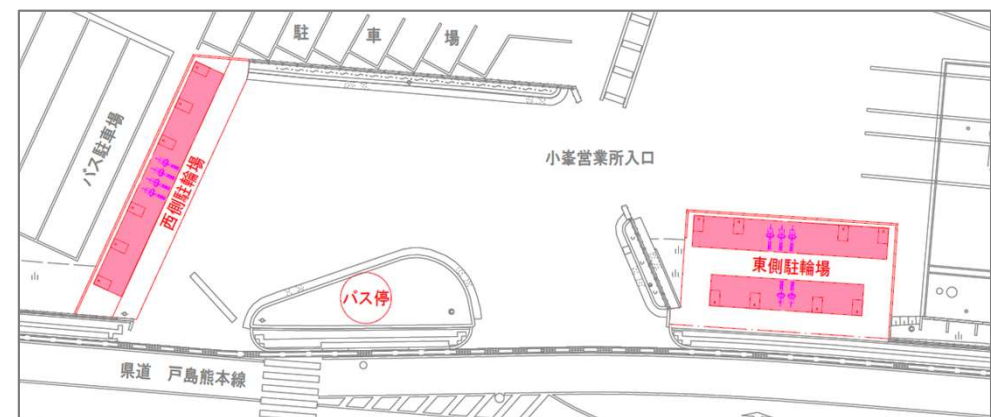
### R6年度 小峯営業所駐輪場 設計

整備箇所に選定し、測量及び詳細設計を実施

○収容台数 100台程度(平置き)

○配置計画(案)

- ・バスの軌道と利用者のアクセスを考慮し、バス停を挟んで両側に駐輪場を新設



▲配置計画(案)



▲小峯営業所バス停



▲西側駐輪場(現況)



▲東側駐輪場(現況)

### R7年度 小峯営業所駐輪場 工事

4月から発注準備を進め、8月より工事着手予定

| 令和7年(2025年) |    |    |      |    |    |     |     |     |
|-------------|----|----|------|----|----|-----|-----|-----|
| 4月          | 5月 | 6月 | 7月   | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| 発注準備・契約手続き  |    |    | 工事準備 |    |    | 工事  |     | 供用  |
|             |    |    |      |    |    |     |     | ●   |